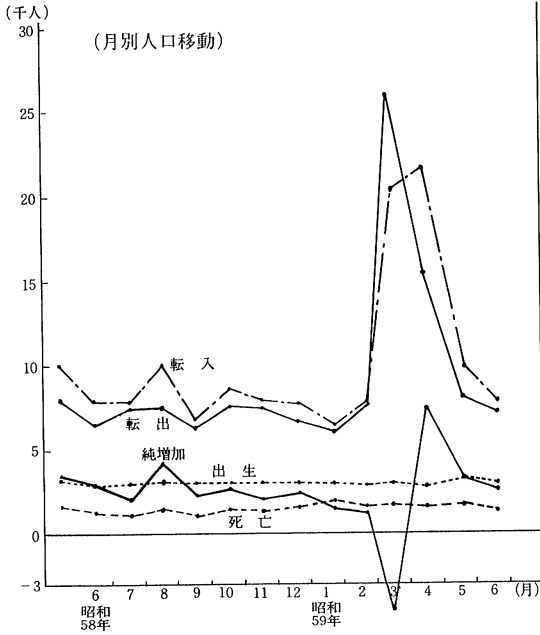


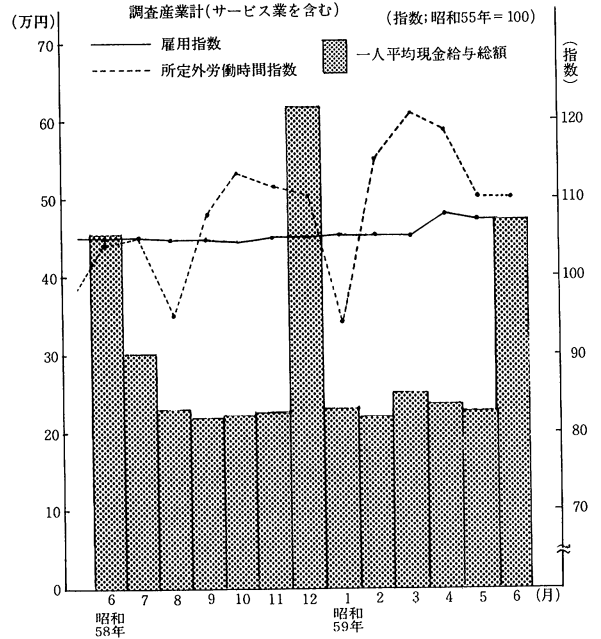
● 今月の主な動き

今月の主な動き

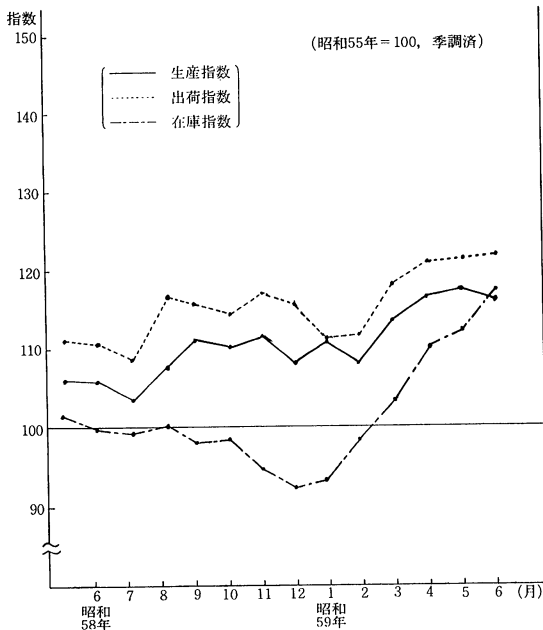
人 口



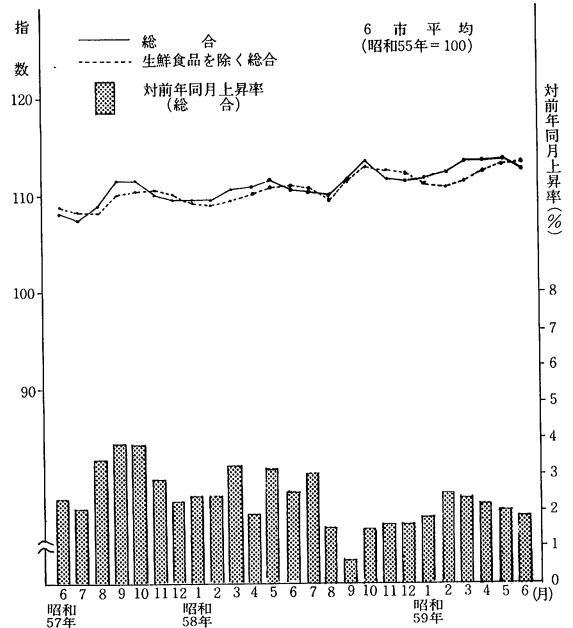
賃金・労働時間・雇用



鉱工業指数(生産・出荷・在庫)



消費者物価指数



主な動きのあらまし…………… 企画部統計課

■人口(7月1日)

本県の人口は、6月中に2,302人増加し、7月1日現在で、2,683,245人になった。昨年7月1日と比較すると、26,715人(1.01%)の増加である。

内訳は、自然動態で1,546人(出生2,822人、死亡1,276人)増加したが、社会動態では756人(転入7,663人、転

出6,907人)増と、今年2月までと同様3ヶ台にとどまった

市町村別では、増加15市55町村、減少3市19町村である。

世帯数は849世帯増加して747,183世帯になった。

■賃金・労働時間・雇用(6月)

1. 平均賃金の推移

6月の常用労働者(「調査産業計」サービス業を含む)1人1ヵ月平均現金給与総額は470,838円で前月に比べ113.8%増(前年同月比3.5%増)であった。

このうちきまって支給する給与は222,736円で前月に比べ2.9%増(前年同月比5.1%増)であり、特別に支払われた給与は248,102円で前月に比べ244,478円増であった。

2. 労働時間

総実労働時間数は189.2時間で、前月に比べ12.0%増(前

年同月比2.4%増)であった。

このうち所定内労働時間数は171.1時間で、前月に比べ12.6%増(前年同月比1.4%増)であり、所定外労働時間数は18.1時間で、前月に比べ6.5%増(前年同月比12.4%増)であった。

3. 雇用の動き

雇用の動きを雇用指数(昭和55年=100)によってみると、107.1で、前月に比べ0.2ポイント増、前年同月に比べ1.5ポイント増であった。

■鉱工業指数<生産・出荷・在庫>(6月)

昭和59年6月の本県の「鉱工業指数」(昭和55年=100)は、季節調整済指数で、生産が115.2、出荷が121.5、在庫が116.7で、前月比は、生産が△1.2%低下、出荷が0.3%、在庫が3.7%上昇であった。前年同月比(原指数)は、生産が9.8%、出荷が10.9%、在庫が16.1%の上昇であった。

生産を業種別にみると、電気機械、金属製品、輸送機械等が上昇し、石油・石炭製品、化学等が低下した。

出荷を業種別にみると、電気機械、輸送機械、金属製品等が上昇し、化学、食料品・たばこ等が低下した。

在庫を業種別にみると、金属製品、食料品・たばこ、窯業・土石製品等が上昇し、石油・石炭製品、電気機械等が低下した。

特殊分類別にみると、生産では、耐久消費財、資本財等が上昇し、その他用生産財、非耐久消費財等が低下した。出荷では、耐久消費財、資本財等が上昇し、その他用生産財、非耐久消費財等が低下した。在庫では、非耐久消費財、建設財等が上昇し、その他用生産財、耐久消費財等が低下した。

■消費者物価指数(6月)

昭和59年6月の茨城県消費者物価指数は、総合指数で112.9(昭和55年=100)となり、前月比(-)0.9%の下落、対前年同月比(+1.8%の上昇となった。

今月上がった主な品目……油脂・調味料(+1.0%)

今月下がった主な品目……野菜・海草(-)12.5%

衣料(-)2.3%

身の回り用品(-)1.7%

費目別指数

(昭和55年=100)

区 分	指数	上昇率(%)		区 分	指数	上昇率(%)	
		対前月	対前年同月			対前月	対前年同月
総 合	112.9	△0.9	1.8	保健医療	108.7	0	2.8
食 料	113.0	△1.4	1.8	交通通信	108.4	△0.5	1.1
住 居	112.4	△0.2	0.5	教 育	134.3	0	5.3
光熱・水道	109.0	△0.2	△0.2	教養娯楽	114.4	△1.1	3.1
家具・家事用品	105.9	0.4	2.0	諸 雑 費	112.6	△0.3	0.3
被服及び履き物	114.2	△1.4	1.5	生鮮食品除く総合	113.4	△0.4	2.2